

中遠

静岡教区 中遠支部
立教百八十七年十二月

二二九

☆ひのきしん



天理時報 手配りひのきしん者の皆さまへ

日頃は手配りひのきしんの上にお心寄せいただきまして、誠にありがとうございます。日が沈む時間も早くなってきました。手配りひのきしんの際は、なるべく足元の明るいうちに行ってください、無理をなされないようお願いいたします。今冬も事故、けがなどのないように、安全第一で勇んでおつとめくださいますようお願い申し上げます。

☆十二月十一日号…十二月 六日到着分 手配りです

十二月十八日号…十二月十三日到着分 手配りです

本年最終号です

一月十五日号…一月 十日到着分 手配りです

以上 宜しく願います。

同じ地域に住む教友が集まり、清掃を中心とした「ひのき

しん」をおこなって、「陽気ぐらし」の輪を広げていこうという活動です。あなたもぜひ参加して、共にひのきしんに励み、街も心も美しくしましょう！

〔日時〕十二月二十九日(日) 八時三十分～九時三十分

〔場所〕御前崎市浜岡福祉会館 現地集合

〔内容〕除草ひのきしん

〔服装〕ひのきしんの出来る道具、服装

〔主催〕一組「よろこびの会」

090・三三〇四―〇五五四 福代浩一(名山分・一組)

☆十一月二十日、二十六日に花壇の整地、二十八日に花苗の植え替えをしました。十一駐車場は、土、日にはグラウンドを利用するサツカーなどスポーツ関係者、平日は駐車場を利用する車で出入りがあり賑やかです。



〔日時〕十二月二十日(金) 九時～十時三十分

雨天 二十三日(月)

〔場所〕「エコパ」十一駐車場 花壇 現地集合

〔内容〕花柄摘みと除草のひのきしん

「服装」ひのきしんの出来る道具、服装
「主催」掛川「陽気くらぶ」エコパサポーターズ

091八五五六―二九六一 萩田伊津夫(和岡分・二組)

☆十一月二十一日に花壇の整地、二十五日に花苗の植え替えをしました。エントランスホール花壇は、駐車場からスポーツ競技が行われるエコパスタジアムやコンサート・室内競技が行われるエコパアリーナに向かう途中にあり、行き交う人達の心を休めているのではないかと思います。



【日時】十二月十九日(木) 九時〜十時三十分

【場所】「エコパ」エントランスホール 花壇 現地集合

【内容】花柄摘みと除草のひのきしん

【服装】ひのきしんの出来る道具、服装

【主催】磐田「陽気くらぶ」エコパサポーターズ

091五二〇五―〇六七二 鈴木孝幸(山八分・五組)

布教の家 入寮要項



来年度の「布教の家」の入寮生募集の時期となりました。各教会でも、ようぼく育成の一環として、布教意欲のある教人を「布教の家」へ導いていただきたいと思えます。年齢は問いません。全国で男子寮十一カ所(北海道・青森・東京・埼玉・愛知・石川・大阪・和歌山・岡山・広島・福岡)、女子寮三カ所(千葉・兵庫・愛媛)の計十四カ所があります。

「布教の家」は一年間と期間を仕切り、寝食を共にする仲間と共に布教に専念し、切磋琢磨しながら自らを成人させる場です。布教は実践あるのみ。にをいがけ・おたすけの日々を送る中に、さまざまな節に直面します。その中で自らの信仰を振り返り、教祖のひながたに照らし合わせ、何気ない生活の中で見落としていた喜びに気付くことで寮生は成長していくのです。

寮長はじめ育成員など、各寮の布教の家の世話どりの方々には、自らの理の子同様、心を掛けてあたっていただいていますので、ぜひ「布教の家」に送り出してください。

【期間】三月二十九日「入寮研修会」から翌年三月

二十七日「卒寮の集い」まで

【資格】・所属教会会長ならびに直属教会会長から推薦された天理教教人。

・年齢は問わない。ただし毎日布教に歩くことが可

能であること。

- ・既婚・未婚は問わないが、単身での入寮に限る。
- ・出願時点で教人になっていなくとも出願は出来ませんが、「入寮研修会」までに教人登録または登録の手続きが完了していない場合は、入寮できません。

【願書配布】

立教百八十七年十一月二十五日より布教一課および各布教の家でお渡しします。

【願書】

- ・入寮願・・・一通（所定用紙）
- ・経歴書・・・一通（所定用紙）
- ・健康調査票・・・一通（所定用紙）
- ・小論文・・・テーマ「入寮の動機および心構え」



（二〇〇字詰め原稿用紙四〜五枚程度）

- ・写真二枚・・・半年以内に撮影したもの。（免許証用サイズ）うち一枚は経歴書に貼付する。布教中に携帯する身分証に使用するので、身だしなみを整えて撮影したものを用意すること。

・希望する寮は、居住している教区と同じでも構いません。

【願書受付期間】

立教百八十八年一月二十五日午前九時〜

二月二十五日午後四時

布教一課までご持参ください。

郵送での願書提出はできません。

【入寮者決定】

二月二十七日に面接の上決定し、三月中旬ごろ本人・保護者・所属教会長へ通知します（面接は保護者同伴）。

希望の寮が定員を超える場合は原則として先着順とします。

※問合せ先 天理教布教部 布教一課 おやさとやかた

南右第二棟二階 ☎0743-631-2243

第三回 ようぼく一斉活動日報告



十一月 四日（月・振休）、山名大教会において第三回ようぼく一斉活動日を開催しました。

太田文慶支部長による開会あいさつ、おつとめ、論達拝読、教会本部からのビデオメッセージと進められ、今回は講話を天理高校、天理大学を卒業された久松 真一先生（脚本家・劇作家）のお話しに耳を傾けました。

先生は、映画、テレビドラマ、舞台などの脚本で活躍され、NHKのBSプレミアムで「生きて、ふたたび 保護司・深谷善輔」というドラマを書かれ、保護司というのは本当にとってもなく素晴らしいということでした。ボランティアで出所した人たちをお世話する。更生をお手伝いする。居場所のない人たちの居場所を作ってあげる。そういう人たちに寄り添

い、支える、その保護司という役割が素晴らしいと思っ
ます。そして、それは天の理に叶っていると思います。

その後、自らがどん底の時に、友人の身上を知りおたすけ
に行かせてもらう。おさづけ、お願いづとめと一生懸命つと
めさせて頂くうちに、たすけているのではなく自らがたすけ
られていることに気づく。

今後、映画などの脚本を通して人だすけの歩みを続けてい
きたいと思います。「人たすけたら我が身たすかる」

先生のお話の後は、閉会の挨拶で第四回のようにぼく一斉活
動日を楽しみに散会となりました。

大教会階下のロビーには、コーヒーやお茶の振る舞いが用
意され、お茶菓子と共に歓談される方が見られました。

大人二〇六名、子ども四〇〇名の参加者でした。

おせち学生ひのきしん隊 募集



新春のおぢばでは、一月五日から七日まで「おせち」が開
かれます。親神様・教祖への新年のごあいさつにお帰りの
方々に、元旦祭にお供えされた鏡餅のお下がりをお雑煮にし
て召し上がっていただく行事です。

その会場で、帰参者の給仕や誘導、洗い方などのひのきし
んをさせていただきます。

「喜びあふれる笑顔と明るい声のさわやかなおもてなし」
をモットーに全国から集まった仲間とひのきしんの喜びを味
わいましょう！

全期間参加できる者

《期間》 一月 四日（土）～ 七日（火）

《受付》 一月四日 十二時三十分～十二時五十分

本部第七、八、九母屋

《解散》 一月七日 十六時頃 北二駐車場

《宿泊》 おぢば 本部 第七、八、九母屋

《申込》 十月二十五日～十二月十四日

《定員》 二〇〇名 《参加費》 二、〇〇〇円

《内容》 ひのきしん（おせち接待、会場誘導など）、親睦行

事など（別席可）

《持物》 ハッピー、ひのきしんができる服装（男女とも長ズボ

ン、穴あきやスカートは不可）、運動靴、着替え、

洗面具、傘、筆記具、ハンカチ、保険証、健康調

査票

《方法》 学生担当委員会事務局に参加費を添えて直接お申し
込みください。

※問合せ先 天理教学生担当委員会事務局

TEL 0743-631-2489

